

前回の登録引率者審査部会（第 32 回）の議論結果について

<決議事項>

1) 登録試験結果の結果について

- ・登録試験を受験した既存登録引率者 31 名、未更新者 1 名、新規養成者 2 名の計 34 名が合格。
- ・試験結果について承認され、来年度ヒグマ活動期の引率者登録は 34 名を予定。

2) 2020 年度 登録引率者の新規養成について（参考資料 2）

- ・来年度の新規養成者募集要領と研修カリキュラムについて承認された。
- ・新規養成研修に協力する登録引率者に対し、審査部会会計より謝金を支払うこととした。
- ・2021 年度の登録に向けた新規養成者の募集を 1 月 27 日より開始した。（3 月 6 日募集締め切り）

3) 2020 年度 登録引率者の研修等スケジュールについて（参考資料 3）

- ・来年度の登録引率者研修と試験のスケジュールを確定した。現行から大きな変更点はなし。

<協議事項>

1) 2020 年度 ヒグマ活動期の運用計画について（資料 4-2）

（知床財団より提案）

- ・園地開園時間と施設開館時間の足並みを揃えるため、開園 4 月 20 日からヒグマ活動期終了 7 月 31 日まで五湖 FH 開館時間を 30 分繰り下げ 8:00 開館とする提案があり、ヒグマ活動期期間（5 月 10 日～7 月 31 日）については合意された。
- ・ヒグマ活動期の五湖 FH 閉館時間を 30 分繰り上げ 18:00 へ変更する提案があったが、閉館時間変更に伴う一部ツアー時間枠の縮小については合意されず、知床五湖の利用のあり方協議会へ再度提案することとした。

2) 2020 年度 小ループ・当日受付事業計画について（資料 4-3）

（知床ガイド協議会より提案）

- ・ガイド協議会実施の当日受付事業について、大ループ当日受付、小ループツアー料金値上げの提案があり、値上げによる増収分を事業運営費に充てることを条件に合意された。

3) ヒグマの出没状況について

（事務局より提案）

- ・2011 年～2019 年のヒグマ活動期のヒグマ出没状況のとりまとめ結果が共有された。
- ・近年のヒグマ目撃件数の増加傾向を受け、地上遊歩道での自動撮影カメラの設置やヒグマ活動期のツアー無線交信の音声録音によるデータ収集を行い、客観的なデータに基づいたヒグマの行動傾向やツアー運用状況の検証を進める提案があり、合意された。また、植生保護期においても登録引率者に無線機を携行してもらうことで、現地との迅速な情報共有を図ることとした。